

## ☆市民活動をFMラジオで発信☆ 『つなげよう！市民のチカラ！』

○第61回：2020年6月28日（日）

○ゲスト：NPO法人 弘前サクラオーバルズ  
中嶋 亜弥（カジマ ア）さん



写真：中嶋さん

### ○ 放送内容

今回の放送では、1%システム採択団体の「NPO法人 弘前サクラオーバルズ」でラグビー選手として活動をしている、中嶋亜弥さんをお招きしました。中嶋さんはこの日、団体の活動内容やラグビーの楽しさ、今年度から始める「体育でONE TEAM！～小・中学校タグラグビー出前授業～」などについてお話ししてくださいました。

### ◆ みんなが楽しめるラグビークラブを☺

弘前サクラオーバルズは、子どもから大人まで、女性でも男性でも、誰もがラグビーやスポーツを楽しめる環境を作るということを目標にしたラグビークラブとして、平成30年9月に設立されました。ラグビー全体を盛り上げたいと思い、ラグビー選手の指導や、小・中学生を対象としたラグビースクールの開催などに取り組まれています。

### ◆ 誰でもヒーローになれる☆

中嶋さんは、社会人になってからラグビーを始め、一瞬でラグビーの虜になりました。女子ラグビーの日本代表として、リオ五輪でご活躍され、弘前サクラオーバルズに移籍後は、指導やチームの運営にも携わっています。「ラグビーは、いろいろな人がいて、どんなことができる人でも、どんなことができない人でも自分に合うポジションがあるというのが、すごく魅力的だと思います。それぞれの役割がほんとに大事で、実は誰でもヒーローになれるちゃうって面白いスポーツです！一番言っていたいて嬉しかった言葉は、『ルールがわからないのを見ていて面白かった』ということです。」と熱く語ってくださいました。

### ◆ タグラグビーの出前授業で伝えたい思い♪♪

タグラグビーは、ラグビーのタックルを「腰に付けたタグを取ることに代えているため、安全にプレイを楽しむことができるスポーツです。小・中学校での出前授業は、子ども達にラグビーの楽しさを、先生達には「こういうふうに教えたら難しい競技じゃないよ」ということをお伝えし、また、授業をとおしてラグビーを身近に感じてほしい、スポーツを好きになるきっかけとしてほしいと思い、企画しました。味方との協力が必要なスポーツなので、コミュニケーション能力も身に付き、子ども達の成長と未来を作っていくことにとても役立ちます。

最後に、「タグラグビーやラグビーに興味を持たれたかたは、弘前さくらオーバルズのホームページから、ぜひご連絡いただければ嬉しいです。」とお話ししてくださいました。